

2. 県内経済動向の概要

(1) 前年同月比

(単位：％、ポイント)

	項 目	前 年 同 月 比					
		2024年7月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
消費動向	百貨店・スーパー販売額（全店舗）	△ 5.3	△ 0.5	△1.0	△ 3.7	0.3	△ 0.5
	コンビニエンスストア販売額（全店舗）	△ 2.1	△ 1.6	△ 1.7	0.1	0.2	△ 0.1
	ドラッグストア販売額（全店舗）	6.3	5.9	5.6	4.0	5.8	11.0
	乗用車販売台数	5.2	△ 7.7	△ 2.2	△ 0.5	△ 2.9	△ 7.7
公共投資	公共工事前払保証取扱保証請負金額	△ 0.4	1.0	9.6	△ 16.3	11.2	△ 43.4
設備投資	建築着工工事費予定額（民間非居住用）	89.4	△ 20.7	187.3	△ 15.7	△ 43.5	△ 18.8
住宅投資	新設住宅着工戸数	9.1	△ 29.7	△ 2.1	△ 51.0	△ 40.3	15.6
生産活動	鉱工業生産指数（総合）	2.1	△ 2.7	△ 6.0	0.1	1.6	—
雇用動向	有効求人倍率（パート含む）	△ 0.14	△ 0.12	△ 0.12	△ 0.13	△ 0.13	△ 0.10
	雇用保険受給者実人員	9.9	0.0	4.7	2.6	△ 2.4	4.8

注1 鉱工業生産指数は原指数、有効求人倍率は原数値。Pは速報値、rは訂正値。

(2) 前月比

(単位：％、ポイント)

	項 目	前 月 比					
		2024年7月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
消費動向	百貨店・スーパー販売額（全店舗）	1.4	7.6	△ 11.0	2.2	1.1	26.2
	コンビニエンスストア販売額（全店舗）	6.7	1.9	△ 9.1	3.3	△ 4.4	7.9
	ドラッグストア販売額（全店舗）	2.0	2.2	△ 4.4	△ 4.3	1.2	9.1
	乗用車販売台数	9.1	△ 19.3	23.0	3.2	△ 6.1	△ 11.3
公共投資	公共工事前払保証取扱保証請負金額	△ 20.0	△ 39.0	2.9	△ 4.7	△ 53.1	21.0
設備投資	建築着工工事費予定額（民間非居住用）	△ 54.1	△ 49.5	116.8	△ 20.2	△ 25.7	29.2
住宅投資	新設住宅着工戸数	10.5	△ 36.5	39.1	△ 55.2	57.2	28.4
生産活動	鉱工業生産指数（総合）	△ 0.9	0.1	△ 3.5	5.1	△ 6.7	—
雇用動向	有効求人倍率（パート含む）	0.01	△ 0.01	0.01	0.00	0.00	0.00
	雇用保険受給者実人員	11.3	△ 5.5	△ 2.2	△ 1.8	△ 9.3	△ 0.9

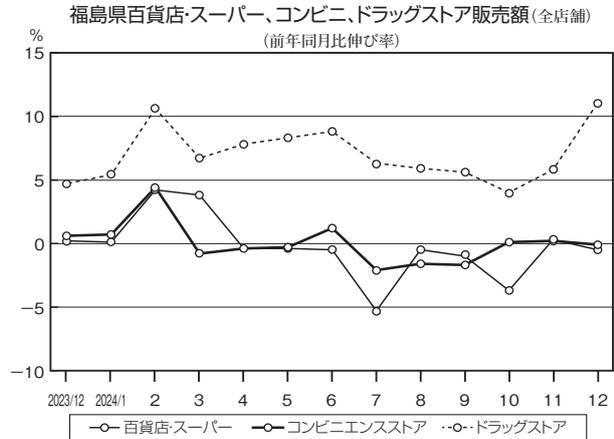
注2 鉱工業生産指数は季節調整済指数、有効求人倍率は季節調整値。Pは速報値、rは訂正値。

3. 県内経済動向

消費動向

百貨店・スーパーとコンビニが前年比減、ドラッグストアが前年比増

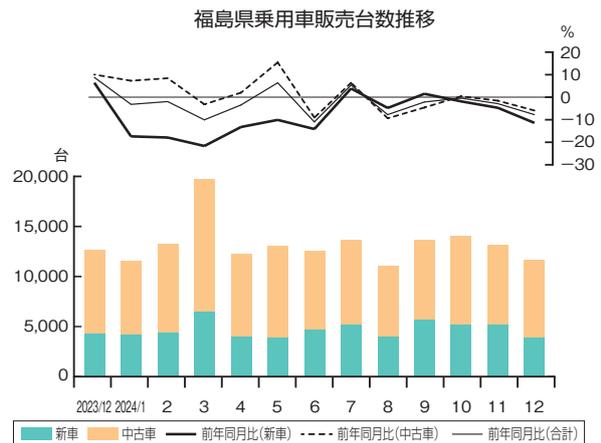
12月の百貨店・スーパーの販売額は289億28百万円（前年同月比△0.5%）、コンビニエンスストアが182億92百万円（同△0.1%）、ドラッグストアが119億50百万円（同+11.0%）といずれも前年を上回った。なお、百貨店・スーパー、コンビニ、ドラッグストアの販売額合計は591億70百万円（同+1.7%）と2カ月連続で前年を上回った。



（資料：経済産業省）

乗用車販売：5カ月連続で前年比減

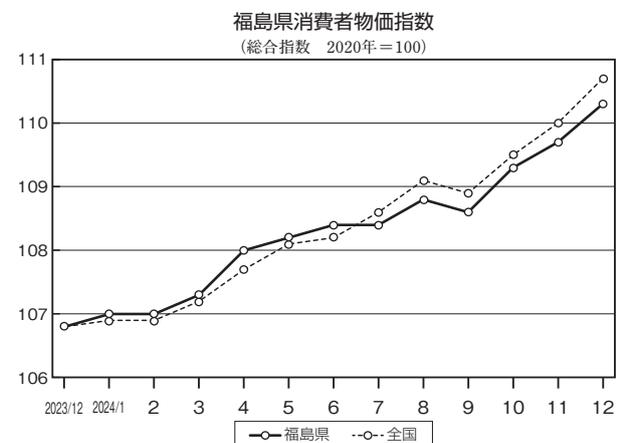
12月の乗用車販売台数をみると、新車が3,822台（前年同月比△11.3%）、中古車が7,828台（同△5.9%）、合計が11,650台（同△7.7%）となり、5カ月連続で前年を下回った。新車は3カ月連続で前年を下回っており、普通車が前年同月比△4.1%、小型車が同△24.1%、軽乗用車が同△11.4%といずれも前年比減となった。



（資料：（一社）日本自動車販売協会連合会福島県支部、（一社）全国軽自動車協会連合会）

消費者物価指数：前月比・前年比とも上昇

12月の消費者物価指数は、総合指数（福島市、2020年=100）が110.3で前月比+0.6%、前年同月比+3.3%。費目別に前月比で見ると、「水道・光熱」の118.8（前月比+3.6%）など5費目で上昇し、「家具・家事用品」の118.7（同△1.5%）など3費目で低下した。



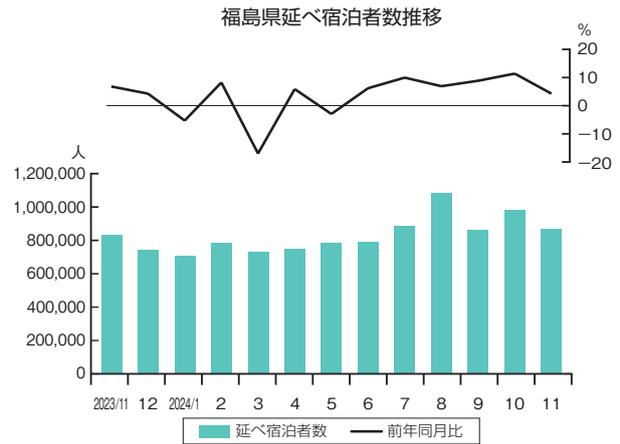
（資料：総務省統計局）

観光

※延べ宿泊者数は11月データ

延べ宿泊者数：6カ月連続で前年比増

11月の延べ宿泊者数は、870,140人（前年同月比+4.2%）と6カ月連続で前年を上回った。このうち、外国人延べ宿泊者数は32,660人（同+26.1%）と2年1カ月連続で前年を上回っている。

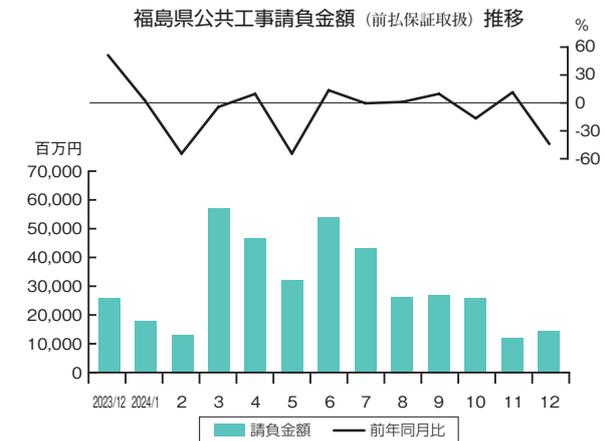


(資料：観光庁「宿泊旅行統計調査」)

公共投資

公共工事：件数が前年比増、保証金額と請負金額が前年比減

12月の公共工事前払保証取扱は、件数が266件（前年同月比+1.9%）と前年を上回ったが、保証金額が71億34百万円（同△33.3%）、請負金額が147億62百万円（同△43.4%）と前年を下回った。請負額の発注者別では、環境省で前年同月比34億円、国土交通省で同26億円減少した。

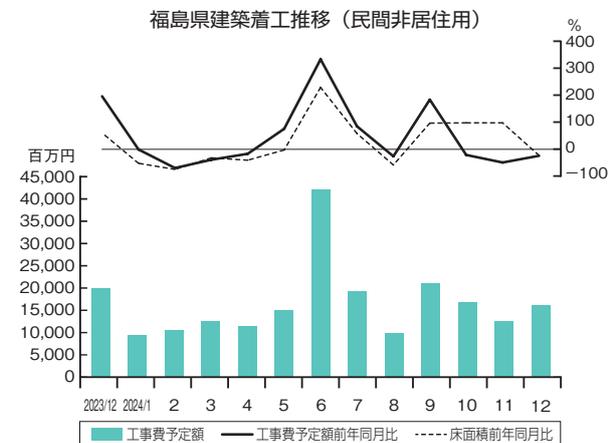


(資料：東日本建設業保証(株))

設備投資

設備投資：棟数・床面積・工事費予定額がいずれも前年比減

12月の建築着工（民間・非居住用）は、棟数が99棟（前年同月比△10.8%）、床面積が46,551㎡（同△17.5%）、工事費予定額が161億23百万円（同△18.8%）といずれも前年を下回った。工事費予定額を用途別にみると、「製造業用」で前年比大きく減少している。

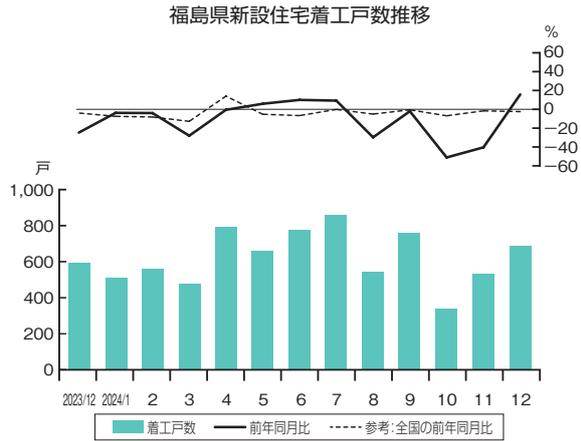


(資料：国土交通省)

住宅投資

住宅建設：5カ月ぶりに前年比増

12月の県内新設住宅着工戸数は688戸（前年同月比+15.6%）と5カ月ぶりに前年を上回った。主な利用関係別にみると、「持家」が299戸（同+2.7%）、「貸家」が184戸（同+17.2%）「分譲住宅」が200戸（同+37.9%）といずれも前年を上回った。



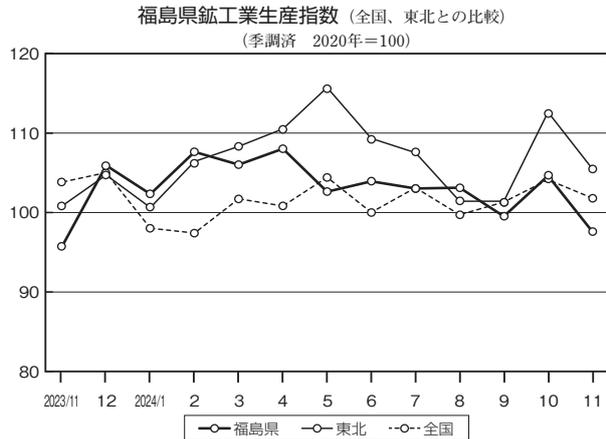
(資料：国土交通省)

生産活動

※ 鉱工業生産指数は11月データ

鉱工業生産指数：前月比が低下、前年比が上昇

11月の鉱工業生産指数は、季節調整済指数が97.6（前月比△6.7%）、原指数が100.3（前年同月比+1.6%）となった。業種別の季節調整済指数前月比をみると、「電気機械工業」（前月比△16.6%）など14業種で低下し、「印刷業」（同+13.0%）など5業種で上昇した。

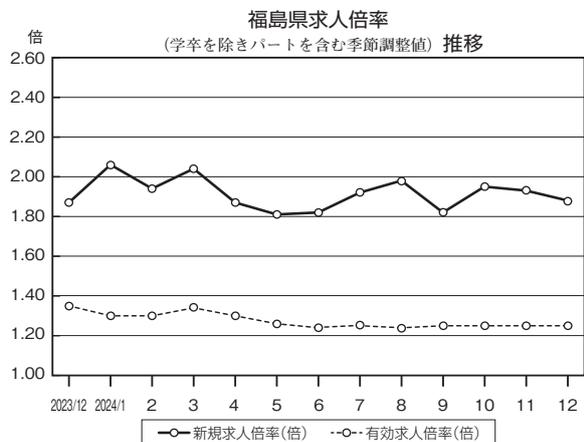


(資料：福島県企画調整部統計課)

雇用動向

雇用動向：有効求人倍率は前月比横ばい

12月の新規求人倍率は、季節調整値が1.88倍（前月比△0.05ポイント）、原数値が2.32倍（前年同月比△0.03ポイント）となり、有効求人倍率は、季節調整値が1.25倍（前月比±0.00ポイント）、原数値が1.38倍（前年同月比△0.10ポイント）となった。また、12月の雇用保険受給者実人員は5,938人（前年同月比+4.8%）と2カ月ぶりに前年を上回った。

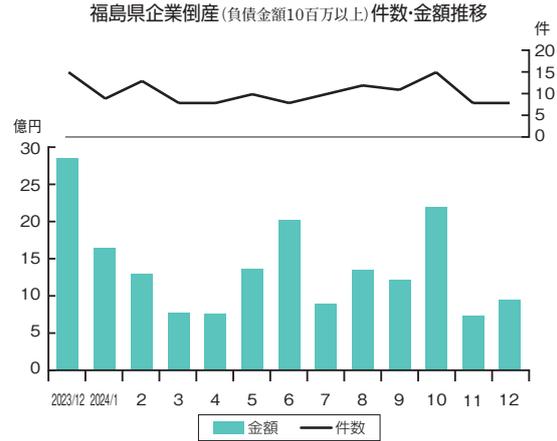


(資料：福島労働局職業安定部)

企業倒産

企業倒産：件数・金額ともに前年比減

12月の企業倒産（負債金額10百万円以上）は、件数が8件（前年同月比△46.7%）、負債総額が9億35百万円（同△67.2%）。業種別では「建設業」「サービス業」「その他」が各2件、「小売業」「運輸・通信業」が各1件となった。

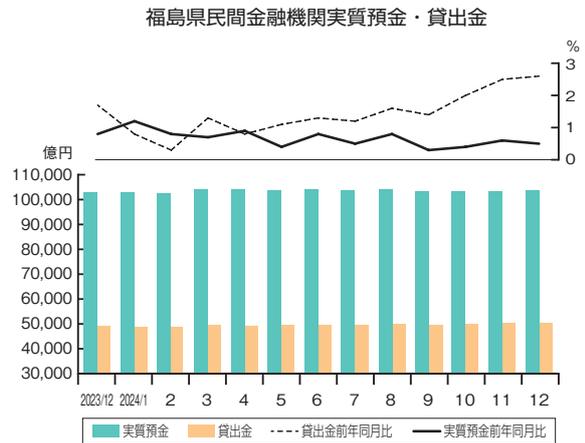


(資料：(株)帝国データバンク福島支店)

金融動向

資金需給：預金・貸出金ともに前年比増

県内金融機関（全国銀行の県内店舗分、県内8信用金庫の全店舗分）の12月末の実質預金残高は10兆3,768億円（前年同月比+0.5%）、貸出金残高は5兆284億円（同+2.6%）といずれも前年比増加した。

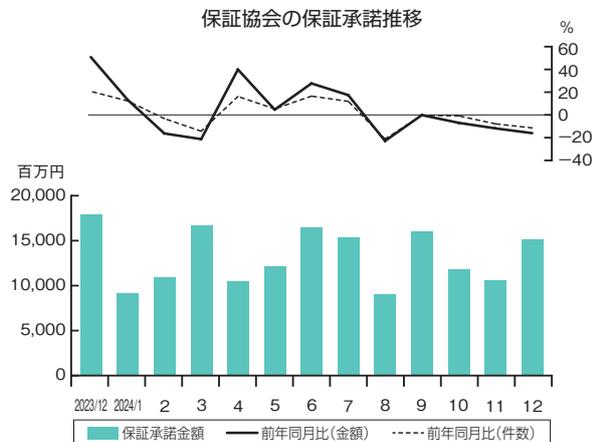


(資料：日本銀行福島支店)

※実質預金は、総預金から未決済の他店払い手形・小切手類の合計金額を控除したもの。

保証協会：保証承諾は件数、金額とも前年比減

12月の保証承諾は、件数が911件（前年同月比△11.6%）、保証金額が150億27百万円（同△16.2%）。12月末日現在の保証債務残高は、件数40,644件（同3.4%）、金額5,007億3百万円（同△6.1%）。一方、12月中の代位弁済は、件数が73件（同+102.8%）、金額が8億95百万円（同+130.1%）。



(資料：福島県信用保証協会)